

平成29年度 森林講座のお知らせ

多摩森林科学園において、研究の成果等を分かりやすく解説する森林講座を開催しております。多数のご来場をお待ちしております。

第8回
1月19日
[金]

森の沢の水に放射性セシウムは含まれているのか？

福島原発事故により放出されて森に降った放射性セシウムは、ほとんどが森の中にとどまり、わずかしが流出しません。そのしくみについて解説します。

〈講師〉 森林研究部門 立地環境研究領域 土壌特性研究室長 小林 政広

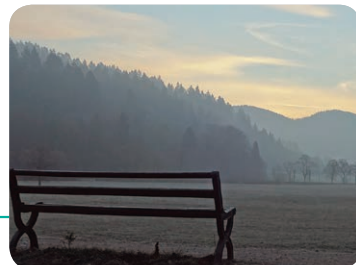


第9回
2月16日
[金]

ドイツの人々の森の楽しみ方

ドイツの森林を歩くと、たくさんの人々に出会います。彼らは森をどのように楽しんでいるのでしょうか。利用に関わる権利なども含めてご紹介します。

〈講師〉 林業研究部門 林業経営・政策研究領域 主任研究員 石崎 涼子



第10回
3月17日
[土]

香るサクラ

古くから知られるサクラ栽培品種。花の美しさだけでなく、香りでも私達を楽しませてくれる品種があります。講座では、DNA分析による品種識別の結果と合わせて、芳香性のあるサクラに関する研究をご紹介します。

〈講師〉 林業研究部門 樹木分子遺伝研究領域 樹木遺伝研究室長 松本 麻子



開催概要

【時間】 各日午後1時15分～午後3時 【会場】 多摩森林科学園 森の科学館 【定員】 40名(要申込、先着順)

【受講料】 無料(要入園料 大人300円 高校生以下50円 ※年間パスポートもご利用できます。)

申込方法

- 電子メールまたは往復はがきでお申込みください。
- 電子メール本文または往信はがき裏面に、下記についてご記入ください。
 - ① 受講ご希望講座名・開催日 ② 郵便番号・住所 ③ 受講者名(3名まで可) ④ 電話番号
- 受け付け期間は、各講座開催日の前月の1日から講座開催日の1週間前までです。
- お申し込みは先着順で受け付け、定員に達した時点で締切ります。
- 受け付けましたお申込みに対し、先着順で順次ご連絡いたします。
- 電子メールの宛先 ▶ shinrinkouza@ffpri.affrc.go.jp
往復はがきの宛先 ▶ 〒193-0843 八王子市廿里町1833-81 多摩森林科学園
- お問合せ先 ▶ TEL:042-661-1121



電子メール送付先
QRコード

「森林総合研究所研究報告」について

「森林総合研究所研究報告」は、森林総合研究所が刊行する森林・林業・木材に関する学術誌です。

1904年（明治37年）に「林業試験報告」として発刊され、今年で創刊113年になります。

本誌には、森林総合研究所職員の研究成果（論文、総説、短報、ノート、研究資料）が審査を経て掲載されています。年4回（3月、6月、9月、12月）の刊行です。

掲載されている分野は、植物生態、森林植生、樹木分子遺伝、森林管理、林業経営・政策、林業工学、立地環境、森林防災、森林昆虫、野生動物、きのこ・森林微生物、木材加工・特性、構造利用、複合材料、木材改質、森林資源化学、国際連携・気候変動、生物多様性、震災復興・放射性物質、森林災害・被害、新素材など、多岐にわたります。

冊子の他、森林総合研究所ウェブサイトにおいても、全文が無料公開されています。

また、トムソン・ロイターの学術文献データベースに採録されており、Web of Science、BIOSIS、Zoological Recordで検索が可能です。

森林総研の研究や調査で得られた成果が満載ですので、ご活用いただければ幸いです。

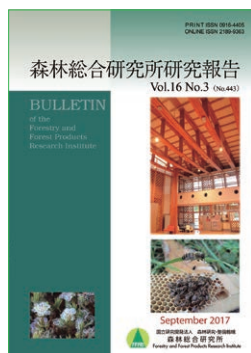


ウェブサイト掲載画面



最新号からバックナンバーまで、こちらでご確認できます ⇒ <https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/bulletin/index.html>

森林総合研究所研究報告



Vol. 16 No. 3 (通巻443号) 2017年9月
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/bulletin/index.html>

短報

トウヨウミツバチ *Apis cerana* における3薬剤による急性経皮毒性試験 (英文)

安田 美香、前田 太郎、滝 久智

研究資料

日本国内におけるコンテナ苗植栽試験地に関するデータベース

壁谷 大介、宇都木 玄、梶本 卓也

福岡県宗像市城山のトビムシ相

長谷川 元洋、須摩 靖彦、田中 真悟、一澤 圭

日本各地における木材の気候値平衡含水率

齋藤 周逸、信田 聡